

## 7月参議院議員選挙 奈良選挙区で連合奈良 『猪奥 美里(いおく・みさと)』 推薦！！

6月22日公示・7月10日投・開票の日程で行われる第26回参議院議員選挙奈良県選挙区に、



連合奈良は4月15日に開催した、第5回執行委員会で『猪奥美里(いおく・みさと)』との間で、政策協定を締結し、推薦を決定しました。

政策協定では、①憲法の基本理念の尊重、②命と暮らしを守る政策実現、③連合奈良の運動方針の理解とその政策実現、④中小企業の活性化、⑤不安定雇用者へのセイフティーネット強化と労働法制確立も5点となっています。

参議院議員選挙は政権選択の選挙ではありませんが、参議院で『ねじれ現象』を作り出し、自民党政権の国民不在『弱肉強食』政治を終わらせる事が重要です。

自民党政権下で、労働者賃金は30年間上がることなく、40%の人が非正規などの低賃金・不安定雇用状態にあり、『貧困国』となっています。そんな中でもアメリカから軍備品を「爆買い」し、国民の生活を顧みない政権です。

こうした政権を交代させ、国民生活を第一に最重視する政権への交代が必要で、皆さんの御協力をお願いします。

尚、比例区については、『立憲民主党』『国民民主党』を支持し闘うことを確認しています。

## 戦争反対！！

### ロシアはウクライナ侵攻をやめろ！！

ロシアのプーチン大統領は2月24日に「ロシア系住民への迫害が行われている」「自衛のため」を口実のウクライナへの侵攻を開始して、3ヵ月弱が経過しました。この戦争により、ウクライナ国民は大きな犠牲を強いられています。

力による領土や主権の変更は、平和を守ることにはなりません。私たちは一刻も早く戦争を終わらせるため、『戦争反対』の声を上げ、人道支援活動の強化が必要です。

戦争で犠牲になるのは、その国の指導者ではありません。犠牲は常に国民・一般市民に求められます。我が国においても、非核三原則の見直しや、憲法9条の改悪を意図した発言が、「自民党・日本維新の会」等から聞こえてきます。

ウクライナ侵攻を口実とした『火事場泥棒』的な発言です。力には力、軍事には軍事、核には核という考え方は、プーチン大統領と同じ発想です。

仮想敵国を作り戦争に突入し、大きな犠牲を負った過去の歴史を踏まえなければなりません。

有能な政治家は、国民に不安を煽り、武力防衛を主張しません。平和的外交を推進する交渉能力などで平和を守り、国際的に通用する政治家なのです。

武力で平和は守れません。

政治家の皆さんには資質を高めてもらいたいものです。

労働相談ホットライン ※連合奈良につながります。

フリーダイヤル いこうよれんごうに  
☎0120-154-052

